

# BUSINESS REPORT

## 第175期報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

証券コード:9302

 三井倉庫ホールディングス

MITSUI - SOKO GROUP



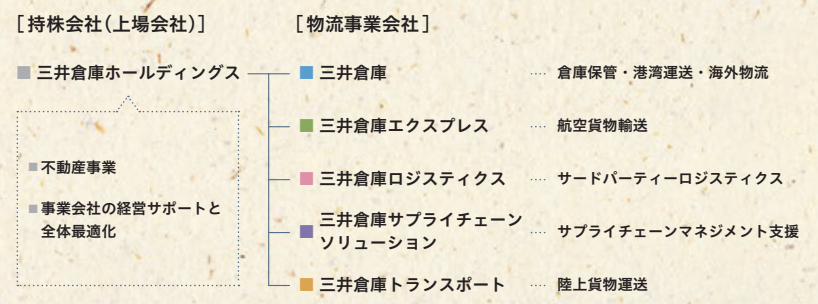
MITSUI-SOKO GROUP

社会を止めない。進化をつなぐ。  
Empower society, encourage progress

▶ 三井倉庫グループ・バリューチェーン



▶ 三井倉庫グループ主要事業会社



# ともに課題解決に向かう 「ファーストコールカンパニー」として より良い社会と自らの更なる成長の 実現を目指します

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年3月期を初年度とする新中期経営計画の1年目にあたる当期は、過去最高益を3期連続で更新し、施策面においても、中計の目標達成を見据えた様々な取り組みを着実に進めてまいりました。

中計2年目にあたる2024年3月期は、物流マーケット全体の荷動きが調整局面に入ることや諸原価の上昇などが予想されておりますが、ここ数年の社会構造の急激な変化によってサプライチェーンの重要性が改めて見直され物流に対するニーズはますます多様化しているところです。

当社グループはこのような多様なご期待にお応えし、お客様に寄り添い、ともに課題解決に向かう「ファーストコールカンパニー」として、物流サービスの提供を通じたより良い社会と自らの更なる成長の実現を目指してまいります。

代表取締役社長  
グループ CEO

古賀博文



🔍 本誌情報の詳細は第175期  
有価証券報告書をご参照ください



<https://www.mitsui-soko.com/ir/library/securities/>

## 1 Financial Review

P03-06

- 2023年3月期 業績ポイント
- 2024年3月期 連結業績予想について
- 「中期経営計画2022」の進捗について
- 株主還元について

## 2 MITSUI-SOKO GROUP Today

P07-08

- ニュース&トピックス

## 3 Shareholder Communication

P09-10

- 株主様アンケート集計結果
- 持株会社 概要

## 4 Stock Information

P11

- 株式の状況
- 株主メモ



2023年3月期 業績ポイント

1  
2

物流事業の着実な成長が寄与  
3期連続で過去最高益を更新

業績に連動した機動的な配当を継続し  
期末配当を1株当たり117円へ（P06参照）

現在、世界的なサプライチェーン混乱の影響が収束に向かうなか、経済社会活動の回復に向けた動きが加速しております。

このような事業環境のなか、当社グループは急速に変化する顧客のニーズを的確に捉え、右\*の3つの「物流ソリューション」の提案を重点的にを行い、新規顧客を獲得したほか、既存顧客の受託範囲が拡大し、海外物流及びフォワーディング業務の取扱が増加しました。

また、前期に立ち上げたヘルスケア物流専用の新設倉庫や、同じく前期に立ち上げた家電量販店・EC向けの新設物流センターの通期寄与による業務拡大がありました。

その結果、2023年3月期の実績（右記グラフ）は、営業収益は前期の好調を維持し3,008億円、利益（営業利益、経常利益、当期純利益）は前期比増益となり、3期連続で過去最高益を更新しました。

**\* 三井倉庫グループ物流ソリューション**

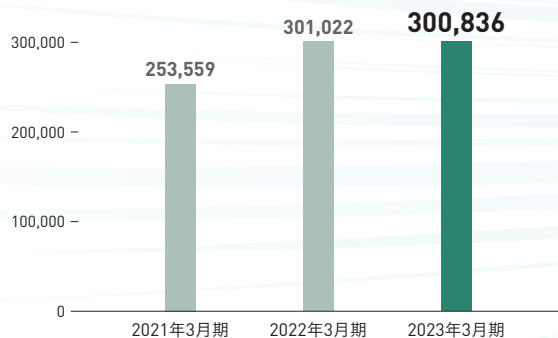
- 顧客のBCP対応  
[代替輸送ルート提案]
- 環境負荷低減  
[サステナブル物流提案]
- 海外現地の物流から国内輸配送まで一気通貫提供  
[物流効率化提案]

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。また、実績に関しては全て連結数値となっております。  
(注2) 本誌の掲載情報は、将来の見通しに関する記述が様々な表現で掲載されていますが、その見直しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆さまには、これらの将来に関する記述に過度に依存なさらないようお願いいたします。

2023年3月期 連結業績ハイライト

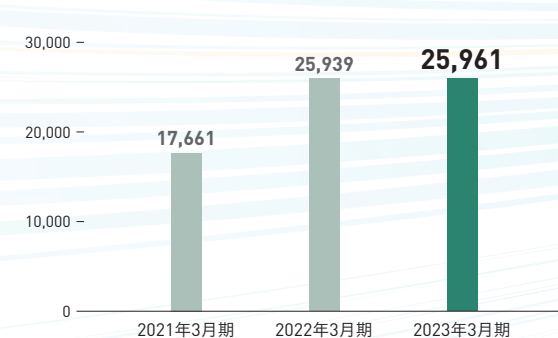
営業収益 (単位:百万円)

**3,008億36百万円**  
[前期比 1億85百万円 ▲]



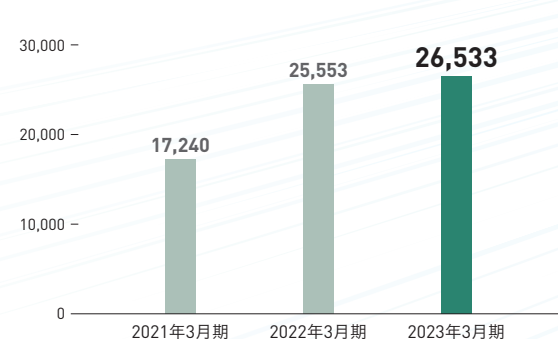
営業利益 (単位:百万円)

**259億61百万円**  
[前期比 22百万円 ▲]



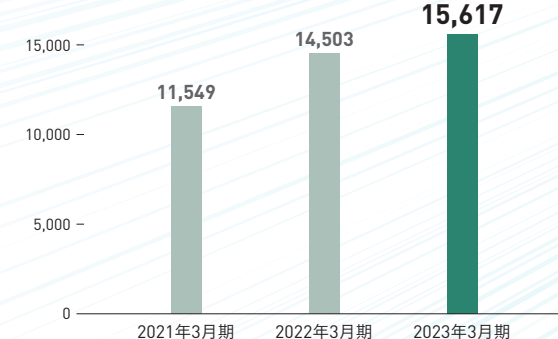
経常利益 (単位:百万円)

**265億33百万円**  
[前期比 9億80百万円 ▲]



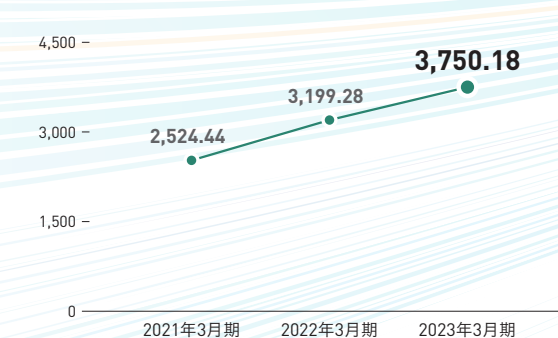
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)

**156億17百万円**  
[前期比 11億13百万円 ▲]



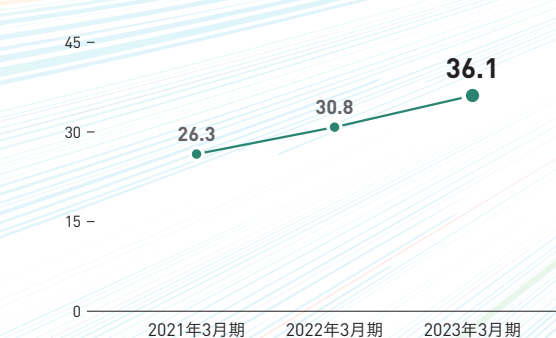
1株当たり純資産 (単位:円)

**3,750.18円**  
[前期比 550.9円 ▲]



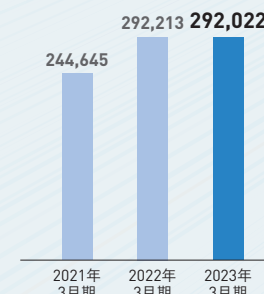
自己資本比率 (単位:%)

**36.1%**  
[前期比 5.3pt ▲]

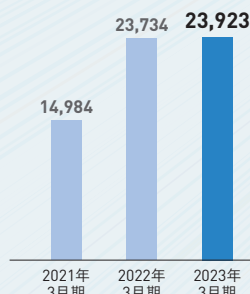


物流事業 (単位:百万円)

営業収益  
**2,920億22百万円**  
[前期比 1億90百万円 ▲]

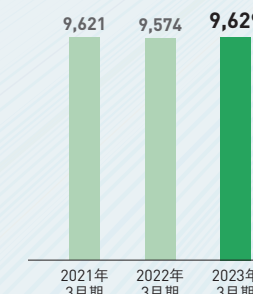


営業利益  
**239億23百万円**  
[前期比 1億88百万円 ▲]

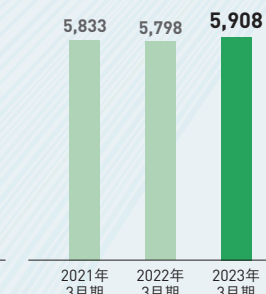


不動産事業 (単位:百万円)

営業収益  
**96億29百万円**  
[前期比 54百万円 ▲]



営業利益  
**59億08百万円**  
[前期比 1億10百万円 ▲]



## 2024年3月期 連結業績予想について

### 物流事業

適正料金収受、オペレーションのローコスト化による収益性向上等により、物流事業の実力値は確実に成長しており、中期経営計画の目標達成に向け堅調に推移しております。2024年3月期は、物流マーケット全体の荷動きが調整局面に入り、2023年3月期までの特殊要因が収束する事から、減収となる見込みです。

### 不動産事業

営業収益、営業利益ともほぼ横ばいとなる見込みです。主な取り組みとしては、当社所有物件のひとつである、三井倉庫箱崎ビル「マルチテナント型オフィスビル」へのリニューアルに向けたバリューアップ工事に次年度より着手する予定です。



### 連結営業利益

全社費用としてDX投資の実行に伴う先行費用等の発生もあり、2024年3月期の営業利益は200億円を見込んでおります。

### 業績予想 (2024年3月期連結)

<b>営業収益</b> 2,800億00百万円 [前期比 6.9% ▲]	<b>営業利益</b> 200億00百万円 [前期比 23.0% ▲]
<b>経常利益</b> 192億00百万円 [前期比 27.6% ▲]	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b> 110億00百万円 [前期比 29.6% ▲]

(注1) 海運市況の混乱に伴う海上輸送から航空輸送へのシフトと、航空・海上運賃高止まりによる影響(以下、「特殊要因」)は収束に向かっており、2024年3月期の営業利益には特殊要因を見込んでおりません。  
 (注2) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

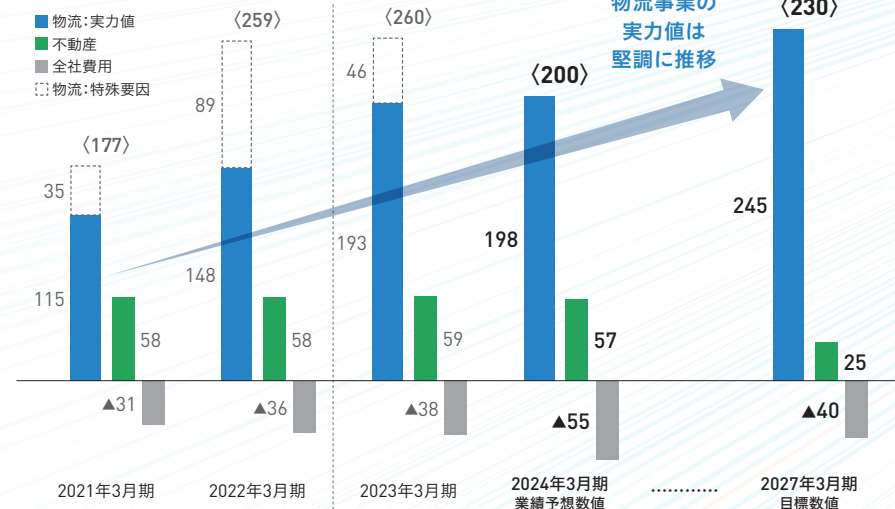
## 「中期経営計画2022」の進捗について

本中期経営計画は、これまでの取り組みを「深化」させることで更なる成長を実現する計画になります。本中期経営計画の5年間では、お客様から信頼されるファーストコールカンパニーとして、「グループ総合力結集によるトップライン成長」、「オペレーションの競争力強化」、「深化を支える経営基盤の構築」の3つを成長戦略の柱とし、今後は、積極的な投資を含めた各種施策の実施により、攻勢に転じてまいります。

### 中計目標数値 (2027年3月期)

<b>営業収益</b> 3,500億円	<b>営業利益</b> 230億円	<b>営業キャッシュ・フロー</b> 300億円
------------------------	----------------------	-----------------------------

### ▶ 営業利益のセグメント別内訳 (単位:億円/連結)



中期経営計画2017

中期経営計画2022



これからの当社グループを担う人材の採用・育成の基本方針として、新たに「求める人材像」を策定いたしました。

—当社グループの求める人材像—  
**未来を描き、動き動かし続ける人**  
 Design the new story and lead everyone

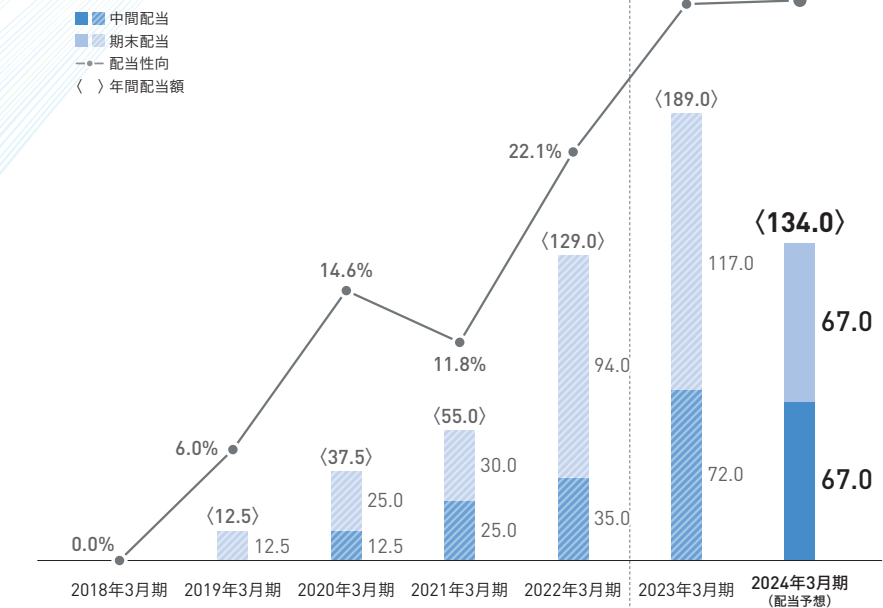
詳しい情報はWebサイトをご参照ください。

## 株主還元について

当期の配当につきましては、連結配当性向30%を基準とする業績に連動した機動的な配当の実施方針に基づき、通期の連結配当性向30%程度となるよう、期末配当を1株当たり117円とし、中間配当72円と合わせて年間189円としました。

なお、次期の配当につきましては、上記方針に基づき、中間配当67円、期末配当67円、年間配当1株当たり134円を予定しております。

### 当社配当の推移 (単位:円)



中期経営計画2017

中期経営計画2022

## ニュース & トピックス



「令和4年度モーダルシフト最優良事業者賞(大賞)」を受賞  
 ～日本物流団体連合会  
 「モーダルシフト取り組み優良事業者公表・表彰制度」において～

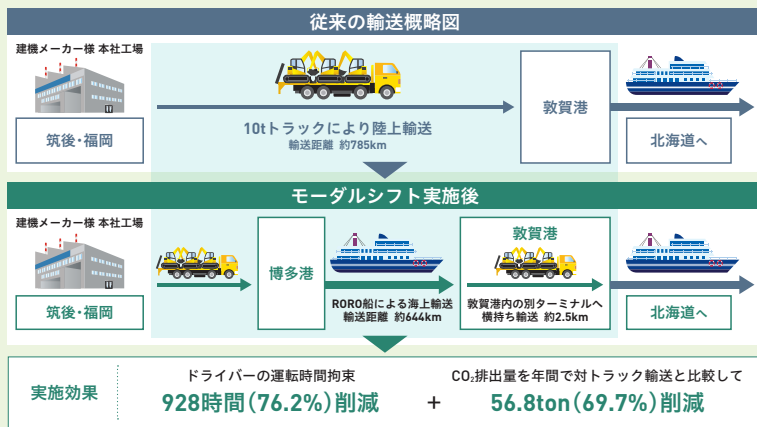
三井倉庫グループの3社(三井倉庫ホールディングス、三井倉庫、三井倉庫九州)は、一般社団法人日本物流団体連合会が主催する「モーダルシフト取り組み優良事業者公表・表彰制度」において、「令和4年度モーダルシフト最優良事業者賞(大賞)」を受賞しました。



日本物流団体連合会の池田会長(左)より表彰を受ける、三井倉庫HD伊藤執行役員(右)(2022年12月6日)

### 受賞対象取り組み概要

- ・ 建機自体の輸送取り扱いができるトラック車種、ドライバーが限られている中で安定的な輸送サービスを設計
- ・ 輸送工程全体の90%以上を海上輸送へモーダルシフトすることに成功



## 三井倉庫ホールディングスが「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」に署名しました

三井倉庫ホールディングスは、社会の持続可能な発展を目指す国際社会の一員として、2023年4月に「国連グローバル・コンパクト」に署名しました。

「国連グローバル・コンパクト」が提唱する「人権」、「労働」、「環境」、そして「腐敗防止」の4分野から成る10原則<sup>\*</sup>に連結子会社を含むグループ全体で賛同し、物流を通じた持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



### \*「国連グローバル・コンパクト10原則」

- [人権]** 企業は、  
 原則1： 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、  
 原則2： 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
- [労働]** 企業は、  
 原則3： 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、  
 原則4： あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、  
 原則5： 児童労働の実効的な廃止を支持し、  
 原則6： 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
- [環境]** 企業は、  
 原則7： 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、  
 原則8： 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、  
 原則9： 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
- [腐敗防止]** 企業は、  
 原則10： 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

### ご参考情報

国連グローバル・コンパクト本部  
 WEBサイト(英語)  
<https://unglobalcompact.org/>



グローバル・コンパクト・ネットワーク  
 ジャパンWEBサイト(日本語)  
<https://ungcjin.org>





NEWS

## 各種展示会・学会への出展

～脱炭素経営EXPO／再生医療学会／関西物流展／アジア・シームレス物流フォーラム～

三井倉庫グループ各社は、東京・京都・大阪での展示会・学会に出展しました。脱炭素経営EXPOでは、物流サステナビリティを支援するサービス「SustainaLink（サステナリンク）」、アカデミア・各研究機関が集う再生医療学会では「再生医療に関わる各種物流サービス」、関西物流展では、関西エリア当社グループ企業の「物流ソリューション」、アジア・シームレス物流フォーラムでは「EC物流・家電量販店物流サービス」を、来場者に広くご紹介しました。

### 出展実績（2023年6月10日現在）

展示会・学会名／開催期日	出展企業	
<b>『脱炭素経営EXPO春展 2023』</b> 於：東京ビッグサイト 2023年3月15日～17日	三井倉庫ホールディングス(株)	
<b>『第22回日本再生医療学会総会』</b> 於：京都国際会議場 2023年3月23日～25日	三井倉庫ホールディングス(株)	
<b>『第4回 関西物流展 KANSAI LOGIX 2023』</b> 於：インテックス大阪 2023年4月12日～14日	1. 三井倉庫(株) 三井倉庫エクスプレス(株) (株)ミツノリ ※3社合同出展 2. 丸協運輸(株)	
<b>『アジア・シームレス物流フォーラム2023』</b> 於：東京流通センター (TRC) 2023年5月25日／26日	三井倉庫ロジスティクス(株)	

経営  
情報

## 成長産業向けの物流拠点を西日本・九州地区に新設

～トップライン成長に向けた戦略投資～

中計2022の戦略に基づいた具体的取り組みとして、当社グループ事業会社の物流センターを西日本・九州地区に2拠点新設しました。

### 1 半導体産業向け物流センター

半導体ビジネスのさらなる拡大を目的として、福岡県に約9,500坪の物流センターを新設し、2023年6月に稼働を開始。



### 2 EC業務向け物流センター

ペット用健康補助食品企業・ECビジネスの西日本における拡張を機に、約8,300坪のEC物流センターを大阪府に2023年6月に新設。



MITSUI-SOKO GROUP

今後の出展情報 \*以下ご参照のうえ、お立ち寄りください。

**NEW** インターフェックスジャパン(医薬品・化粧品専門技術展)

2023年7月5日～7日

<https://www.interphex.jp/tokyo/ja-jp.html>

展示会情報:

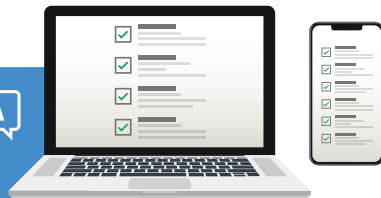


当社出展情報:  
出展社の検索欄に  
「三井倉庫」と  
入力お願いします



株主様とのよりよいコミュニケーションのために

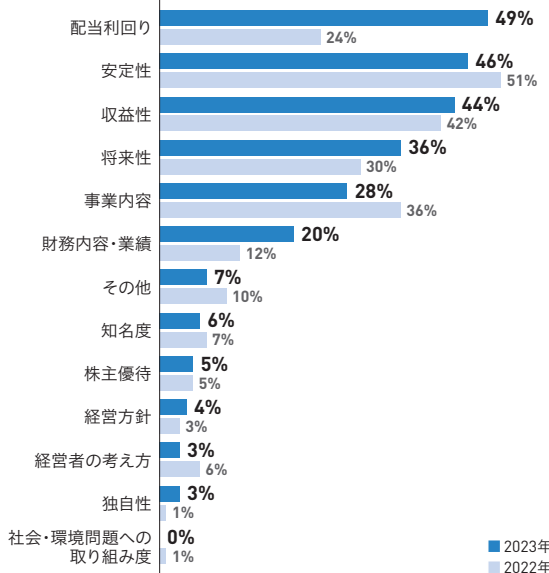
# 株主様アンケート集計結果



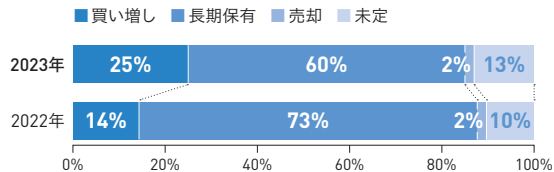
## ▶ アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

第175期中間期ビジネスレポートでご協力をお願いいたしましたアンケートについて、たくさんのご意見をいただき誠に有難うございました。本頁において、アンケートの集計結果とご意見の一部をご紹介します。今後のIR・広報活動や各種レポートの作成、新たな催しの企画に役立ててまいります。

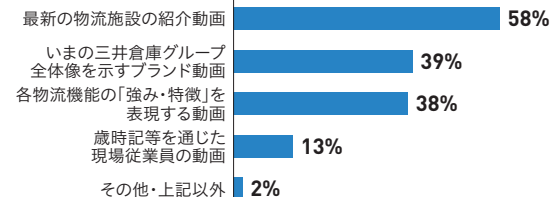
### Q1. 当社の株式を購入された理由は何ですか？(いくつでも)



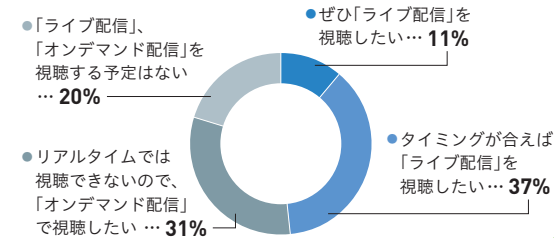
### Q2. 当社の株式に対してどのような方針をお持ちですか？



### Q3. 当社は、2022年2月よりYouTube公式チャンネルを通じて動画配信を行っており、追加で掲載する動画を検討中です。以下の中から、今後追加掲載するに相応しい、または見てみたいと思う動画をお答えください。



### Q4. 当社は、株主総会当日の議事の様子をリアルタイムでご覧いただくことのできる「ライブ配信」の導入を検討しております。次の4つの中から、当社株主総会の「ライブ配信」に対する株主様のお考えに最も近いものをお答えください。



## ▶ 株主様のご意見 [自由回答(抜粋)]

同業他社に比べて自己資本比率が低いので、今後は数値を上げて安全性を高くしていただきたい。



YouTube公式チャンネルに、歴史、業績等をクイズ形式にするなど「やさしい動画」の掲載を検討して欲しい。



物流業が成長産業と認知させるために、個人向けIRや広報を充実させてください。



『ライブ配信が良い』  
現地に行かなくとも、総会の様子がリアルタイム、且つ雰囲気もわかるのが良い。



『オンデマンド配信が良い』  
ライブ参加は無理(複数株主や仕事の関係)なので、都合が良い時に視聴したい。





## ▶ 当社取り組みのご紹介 — ご意見いただき、ありがとうございました —

当社グループパーパス「社会を止めない。進化をつなぐ。」を表した「ブランドムービー」の掲載を機に、当社のYouTube公式チャンネルをリニューアルしました。ご意見を頂戴しました新規動画コンテンツを含めて、追加制作を検討してまいります。

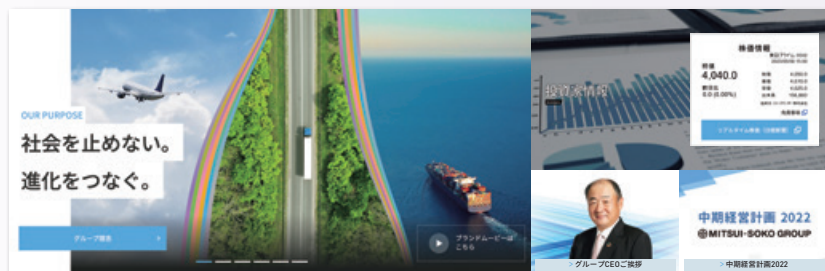


YouTube™ 「三井倉庫グループ公式チャンネル」  
<https://www.youtube.com/@mitsuisokohd>



三井倉庫 YouTube公式

グループウェブサイトを更新しました。  
 IR(投資家/株主様向け)情報を含め、今後さらに充実させてまいります。



トップページ <https://www.mitsui-soko.com/>  
 投資家情報ページ <https://www.mitsui-soko.com/ir/>



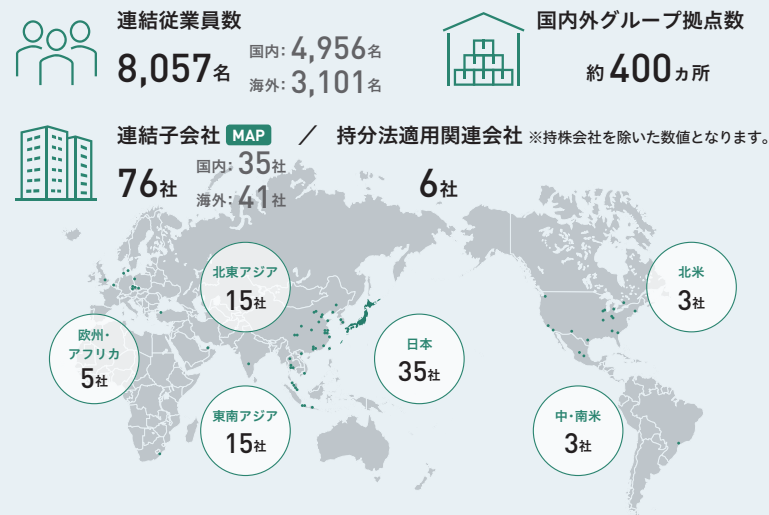
三井倉庫ホールディングス

## 持株会社概要

(2023年3月31日現在)

商号	三井倉庫ホールディングス株式会社
設立	明治42年(1909年)10月11日
本社	東京都港区西新橋三丁目20番1号
資本金	11,156,159,474円
単体従業員数	887名(含む出向者686名)

## 三井倉庫グループ会社情報



グループ国内主拠点 東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、福岡 他

グループ海外主拠点 アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、イギリス、ベルギー、チェコ、ハンガリー、トルコ、アラブ首長国連邦、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、インド、南アフリカ、香港、中国、台湾、韓国

グループの事業内容 物流事業 / 不動産事業

## 株式の状況 (2023年3月31日現在)

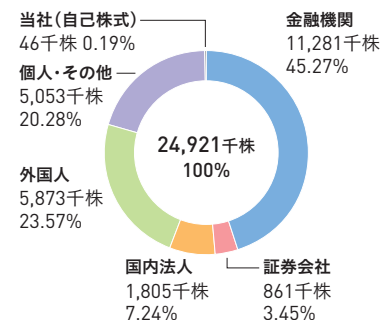
▶ 発行済株式総数 24,921,802株 ▶ 株主数 13,937名

### ▶ 大株主の状況

株主名	株式数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,742	11.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,546	10.23
大樹生命保険株式会社	1,569	6.30
三井住友海上火災保険株式会社	1,401	5.63
株式会社三井住友銀行	696	2.80
三井倉庫グループ従業員持株会	519	2.08
株式会社竹中工務店	496	1.99
三井住友信託銀行株式会社	437	1.75
JPモルガン証券株式会社	337	1.35
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	318	1.28

(注) 千株未満の株式数は切り捨てて表示しております。出資比率は小数点2位未満を切り捨て、自己株式(46,808株)を控除して算出しております。

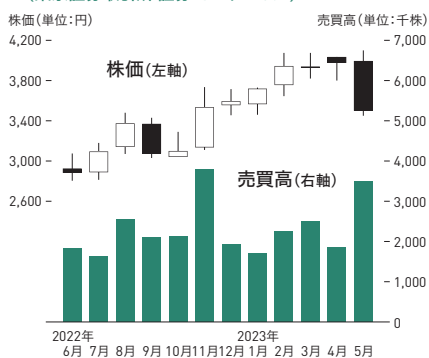
### ▶ 所有者別分布状況



(注) 千株未満の株式数は切り捨て、また、株式数比率は小数点2位未満を四捨五入して表示しております。

### ▶ 株価および売買高の推移

(東京証券取引所 証券コード:9302)



### 表紙デザインについて

中計2022の目標達成に向けて、様々なDNAを持つ三井倉庫グループの力を結集し、持続的に成長するイメージを表現しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月下旬開催  
 同総会における議決権行使株主 基準日現在1単元(100株)以上を有する株主  
 単元株式数 100株

基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日  
 期末配当 毎年3月31日  
 中間配当 毎年9月30日

公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。

<https://www.mitsui-soko.com/ir/stock/notice>

証券コード 9302

株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社証券代行部

電話照会先(電話料無料)

☎0120-782-031  
 (平日 9:00~17:00/土・日・祝・12/31~1/3 休)

ホームページ

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
 株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主様は、三井住友信託銀行株式会社(上に記載の「郵便物送付先、電話照会先」)にお申出ください。
- 未払配当金の支払のお申出先について  
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社(上に記載の「郵便物送付先、電話照会先」)にお申出ください。



☎ 三井倉庫ホールディングス株式会社

<https://www.mitsui-soko.com>  
 〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目20番1号  
 TEL.03-6400-8000(代表)  
 お問い合わせ: ☎ kouhou@mitsui-soko.co.jp

(注) 本冊子は、FSC®認証を取得した用紙と、植物油インキを利用し印刷しております。